

第 6 1 回 関東水域OP連絡会OP級オープンヨットレース大会

案

主催団体	共同主催	関東水域OP連絡会（以下KSR）、 神奈川県セーリング連盟
後援		東京都ヨット連盟、 (株)湘南なぎさパーク
協賛（五十音順）		未定
期日		平成28年4月29日(金曜日・祭日)
開催地		開催地：神奈川県藤沢市江ノ島 1-12-2、江の島ヨットハーバー (株)湘南なぎさパーク 電話：0466-22-2128 海面：江ノ島沖 B1 海面(七里ガ浜沖)
競技種目		ゴールドクラス（上級者・中級者） シルバークラス（初心者）
大会役員		実行委員長：三浦雄一 レース委員長： 未定 プロテスト委員長： 未定 レスキュー委員長： 未定

レース公示（NOR）

1. 規則

- 1.1 大会は「2013～2016 国際セーリング競技規則（以下RRS）」に定義された「規則」を適用する
- 1.2 RRS 42 違反艇に対しRRS 付則Pを適用する

2. 参加資格及び使用艇

- 2.1 参加資格は申込時に小学生または中学生であり、かつ2016年度（公財）日本セーリング連盟の会員登録済みの者であることとする
- 2.2 使用艇は国際オプティミスト級ディンギー（1人乗り）とする
- 2.3 原則自艇参加（クラブ艇も可）とし、チャーター艇は用意しない
- 2.4 Bクラスについては1艇につき3名までの選手登録を認め、レースの合間に交代を可能とする。ただし交代は各クラブの支援艇でフォローすることとし、運営艇は手伝わない。

3. 参加料及び申込方法

3.1 本大会の参加料は以下の通りとする

K S R会員クラブ所属 1艇当たり

ゴールド：3, 500円、

シルバー：3, 200円

オープン参加 1艇当たり (オープン参加も会員クラブと同一とする)

ゴールド：3, 500円、

シルバー：3, 200円

- a) 参加料には大会当日のハーバー使用料は含まれないので、各自で江の島ヨットハーバーへの艇(支援艇を含む)の持ち込みには、湘南なぎさパークへの申請書の提出とハーバー使用料の支払いが別途必要ですので、湘南なぎさパークへクラブ毎にお支払い下さい。

サービス料金 URL : <http://enoshima-yacht-harbor.jp/service.htm>

当日の窓口混雑回避のため各レガッタ開始日の4日前までに所定の申請書(臨時陸置施設利用承認申請書)を湘南なぎさパークへFAXで送付してください。

届出先：株式会社 湘南なぎさパーク

FAX : 0466-25-5413

TEL : 0466-22-2128

申請書 URL : <http://enoshima-yacht-harbor.jp/download.htm>

- b) 2016年3月31日現在、K S R年度会費未納クラブからの参加はオープン参加扱いとする

- c) 納付後の参加料は、いかなる理由があっても返却しない

3.2 参加申込は所定様式に必要な事項を記入の上、申込期限までに所属クラブ単位にまとめ、参加申込先宛に参加申込書送付と参加料支払いを行う

- a) 所定様式はK S R公式ホームページに掲載される大会専用ホームページに掲載される

K S R公式ホームページ : <http://sites.google.com/site/kansuiren/home>

- b) 参加申込期限は4月20日(水) 17:00までとする

- c) 参加申込期限後でも4月27日(水) 17:00まで追加登録を受け付ける。

この場合、参加料とは別にレイトエントリー料として5,000円/人の支払いが必要となる

- d) 参加申込期限後のセール番号変更は大会当日受付締め切りを期限として受け付ける。

- e) 大会当日の受付時及び大会期間中のフリート変更は認めない

- d) 参加申込書送付先、参加料振込先は以下の通りとする

【参加申込先】大会実行委員会 三浦雄一

E-mail : yuichim@mb.infoweb.ne.jp 携帯電話 090-4606-3178

【参加料振込先】 ゆうちょ銀行・郵便局 関東水域OP連絡会 (記号) 10000 (番号) 94101881
他金融機関から振込の場合

【店名】〇〇八(読み ゼロゼロハチ)

【店番】008【預金種目】普通預金【口座番号】9410188

振込後、クラブ名・お名前を op-seki@ka2.so-net.ne.jp 関東まで連絡ください。

3.3 所属クラブは参加者及び参加者の親権者に対して免責事項を含む本レース公示の完全な同意を得て申込手続きを行うものとする

4. レース日程

4月29日	(金)	7:30 - 8:00	艇搬入
		8:15 - 8:30	受付
		8:30 - 8:40	運営ミーティング
		8:45	開会式 スキッパーズミーティング
		9:55	ゴールドフリート第1レース予告信号
		10:00	シルバーフリート第1レース予告信号
			引き続き第2レース以降を行う。
			ただし 14:25 以降には 予告信号を発しない。
			予定時刻に変更がある場合には、当日公式掲示板に掲示する
		16:30	閉会式
		17:30	艇搬出完了

5. 計測及び安全点検

事前計測及び安全点検は実施しないが大会期間中に随時行う場合がある。

参加者は計測に合格できる装備の使用と艀装を行い、自らの責任において安全点検を行う

6. 帆走指示書

帆走指示書は大会専用ホームページに掲示し、当日の配布は行わない。

ホームページへの掲示は4月24日（日）までに掲示予定です。

7. レース方式 及び大会成立と得点

7.1 レースのクラスは以下の2種類とする

ゴールドフリート：中、上級者を対象（2016年度全日本選手権出場枠対象）

シルバーフリート：初級者を対象

7.2 A レースは5レースを予定し、最少1レースの実施をもって成立とする

ただし B クラスは可能な限りレースを行う。

7.3 当日、レース委員会の判断により、レースを中止することがある

8. コース

8.1 ゴールドフリートのコースは S-1-2-3-F トラペゾイドコース(IODA コース)とする

8.2 シルバーフリートのコースは S-1-スタートアウター-F とする

8.3 大会コースは、大会前日までにホームページに掲載、また帆走指示書に記載する

9. 安全及び環境保護

選手は海上では常に適切な個人用浮揚用具（PFD）を着用しなければならない。

ウェットスーツおよびドライスーツは適切な個人用浮力体と見なさない。ただし、一時的に衣類を着脱する場合を除く（これはRRS40を変更している）

10. 支援艇

10.1 支援艇は全艇レスキューボートとみなし、以下の条件により許可する

① 参加申込期間中に支援艇として登録すること

- ② 大会当日の乗員は定員の半数以下（定員が奇数の場合は+0.5名）であること
- ③ 通常時は支援艇として航行制限海域を遵守すること
- ④ レース委員会からレスキューボートとしての協力要請があった場合、直ちに レース委員会の指揮下に入り、救助活動に専念すること（この場合、航行制限海域は自動的に解除する）

10.2 大会開催期間中の各支援艇とレース委員会との連絡確保のため、支援艇持ち込みクラブは可能な限り430MHz 級無線機を用意してください。

使用する周波数は当日公式掲示板に示します。

また出艇申告時にドライバーの携帯電話番号を申告すること

10.3 シルバーフリートへの参加クラブはクラブ単位で支援艇を原則1艇以上登録し、レース中もシルバーフリートのサポートを行うこと

11. 艇の 搬入・搬出

11.1 OP艇及び支援艇の搬入開始／搬出完了時刻は**第4項日程**で示された時刻を厳守すること

11.2 艇はハーバーの指定された場所に置かなければいけない

11.3 OP艇及び支援艇について、前日搬入が必要な場合は各クラブにて港管理事務所へ 必要な手続きを行うこと

11.4 OP と支援艇の搬入時は、誘導係の指示に従い、指定のバースをご利用ください。搬入後は、速やかに駐車場への車の移動をお願いします。艇の搬出のための車の入場は、閉会式まで時間がある場合を考慮し、ハーバー内 に長時間停車されないようご配慮願います。

12. 無線通信

艇はレース中、無線通信を行ってはいけません。また全ての艇が利用できない無線通信を受信してはいけません。この制限は携帯電話、GPSにも適用する

13. 賞

成績優秀選手、クラブにはフリートごとに表彰を行う

13.1 ゴールドフリート

- ・竹下政義記念賞：個人総合優勝（竹下杯は会員クラブ最上位者とする）
- ・個人総合1位～6位に賞状授与 1位～3位にはメダル授与
- ・東京都連杯：小学生個人総合1位
- ・小学生個人総合1位～3位 1位～3位にはメダル授与
- ・神奈川県連杯：ゴールドフリートクラブ対抗1位
- ・ゴールドフリートクラブ対抗1位～3位には賞状授与
- ・2016年度第48回日本オペティミストセーリング選手権大会出場枠本大会終了時点で出場枠未取得選手の中から成績上位2選手を日本OP協会へ推薦する。ただし対象者は日本OP協会所定の期日迄に日本OP協会会員の登録を完了することとする。

13.2 シルバーフリート（選手を複数登録の船は登録セールナンバー毎に集計を行う）

- ・阪田杯：個人総合優勝
- ・個人総合1位～6位に賞状授与 1位～3位にはメダル授与

14. 免責

14.1 本大会に参加するすべての選手は、自己の責任においてレースに参加するものとする（RRS4を参照）

14.2 本大会の主催団体は、本大会の前後および期間中に発生した人身事故（傷害・死亡等）ならびに物的事故（損傷・盗難等）について、その責任を一切負わないものとする

14.3 全ての競技者及び運営支援者は、これら損害賠償の権利を放棄することに同意しなければならない

15. 保険

各参加艇、支援艇、運営艇は、大会期間中に有効な第三者賠償責任保険に加入していなければなりません。

16. その他

- (1) レース参加者は、各自の責任において必要な傷害保険等に参加してください。
- (2) 本大会主催者は、大会開始から終了までの間、ハーバー内及びレース海面までの往復及びレース中に、選手及び艇体機装品に対して発生したいかなる損傷についてもその責任を負いません。これは、本大会に参加されるコーチ及びサポートボート、観戦者及び観覧艇等に関しても同様です。
- (3) レース参加者に対して昼食は支給しませんので、各自でご用意ください。
- (4) 大会会場内での車の移動は、大会役員の指示に必ず従ってください。
- (5) 本実施要綱は、原則として、参加選手及び加盟クラブに対して郵送しません。各クラブ連絡員を通じ配信するほか、第12項に記載した大会WEBサイトに掲載します。

コース図

